

平成30年度 第3回

適正化事業諮問委員会 議事録

公益財団法人 関東貸切バス適正化センター

公益財団法人 関東貸切バス適正化センター  
平成30年度 第3回適正化事業諮問委員会 議事録

1 日 時

平成31年2月22日（金） 午後2時00分～午後3時30分

2 場 所

埼玉県トラック総合会館5階 小会議室

3 議 題

第1号議案 平成31年度事業計画、収支予算及び資金計画について

第2号議案 平成31年度負担金の額及び徴収方法について

4 出席者 委員総数5名 出席委員5名（うち、委任状出席1名）

岩倉委員長、小野委員、川中子委員、青山委員  
（大島委員）

理事3名

鷹箸理事長、島田理事、橋詰理事

事務局3名

小倉総務担当首席、大柴総務担当職員、滝澤指導員

5 会議の概要

(1) 定足数の確認及び議事録署名人の選出

岩倉議長が挨拶後に開会を宣し、本諮問委員会は、適正化事業諮問委員会規程第6条の定足数を満たしていることにより成立した旨を告げた。

議事録署名人として、議長及び小野委員を全員一致により選出。

(2) 議案の審議状況及び議決結果

（決議事項）

議長の求めに応じ、事務局から、平成31年2月21日付けで鷹箸理事長より提出のあった諮問書の内容（第1号議案、第2号議案）について説明。

第1号議案 平成31年度事業計画、収支予算及び資金計画について

議長の求めに応じ、事務局から、道路運送法第43条の14に規定する平成3

1 年度事業計画書（案）、センターの巡回指導業務の一部を独立行政法人自動車事故対策機構及び地方バス協会に委託する契約書（案）について、また、収支予算（案）及び資金計画（案）について、配布資料に基づき説明。

本議案に関する質疑応答は、以下のとおり。

（青山委員） 31 年度は新たに 6 名採用し、ナスバへの委託は月 20 回から 10 回に減らすということだが、将来的にはどの位の人員であれば毎年度 1 回の巡回指導を委託なしで実施できるのか。

（事務局） 当初の計画では毎年度 1 回の巡回指導を実施するためには、指導員の数を 18 名と計画していたが、内部で再検討した結果、31 年度に 6 名を増員した計 13 名の体制で年 1 回の巡回指導は可能であると判断した。ナスバへの委託は極力抑える方向で検討している。

（議長） 決算見込で事業費の調査研究費が予算額の 6 万円から 2 万円に下がっていて、管理費の方は逆に 165 万から 195 万 3 千円に増加しているが、調査研究そのものの費用は減って、セミナーの回数が増加したことが影響しているのか。

（事務局） その通りである。

（議長） 31 年度予算で事業費の調査研究費が 26 万 5 千円と増加している理由は何か。

（事務局） 調査研究そのものの費用は大きく変わらないが、研修費用を事業費の調査研究費の方に割り振った関係で増加となっている。

（川中子委員） 事業計画の I の 3 の旅客から寄せられる苦情・要望はどんなものがあつたのか。また、事業者と関係団体に通知して改善を求めることとなっているが、その後どんな処理を行ったのか。

（事務局） 現在までの苦情・要望の受付件数は 10 件にも満たなく、旅客からの苦情は 1 件のみで、事業者に申告内容を伝え事実関係調査を行った。調査結果としては事業者だけではなく、旅行会社にも問題があつた事案で、申告者には調査結果及び指導内容を報告し、行政にも報告を行った。その他は内部告発や一般ドライバーから交通マナーに関するものであつた。

審議の結果、全員一致で承認。

## 第 2 号議案 平成 31 年度負担金の額及び徴収方法について

議長の求めに応じ、事務局から、道路運送法第 43 条の 15 の規定に基づき、

一般貸切旅客自動車運送事業者に対する平成31年度負担金の額及び徴収方法について、配布資料により説明し、審議の結果、全員一致で承認。

議長から、第1号議案、第2号議案に係る答申書（案）の内容について説明。  
答申書（案）のとおり理事長あて答申することを決定した。

（報告事項）

- ・ 諸規程の一部改正及び規程の制定について  
議長の求めに応じ、事務局から配布資料に基づき諸規程の一部改正及び規程の制定について報告を行った。
- ・ 巡回指導の状況について  
事務局から配布資料に基づき巡回指導結果の状況について報告を行った。
- ・ 負担金の納付状況について  
事務局から配布資料に基づき平成30年度負担金の納付状況について報告を行った。

以上をもって、議案の審議等を終了し、諮問委員会を閉会。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は記名押印する。

平成31年 2月22日

議事録署名人                      議                      長                      岩   倉   成   志

議事録署名人                      小   野   晃   弘